防災の取り組み

ラジオ大阪は、阪神・淡路大震災をはじめとする、数々の災害の記憶を風化させることなく、明日来るかもしれない災害に備えるため、防災・減災を呼び掛け、リスナーの皆さんと共に取り組みます。

防災特別企画「明日のために、今できること。」

年4回、複数のワイド番組が共通のテーマで防災情報を届ける特別企画を放送しています。防災を身近に捉えることができるよう、いつもの番組で、いつものパーソナリティーが備えを呼びかけます。

これまでの特集

2023年
1月17日　つながる、伝える（阪神淡路大震災1.17のつどい、家具固定、語り部インタビュー ほか）

2022年
9月 1日　”水都”の水害の備え（水門が担う水防、ぼうさいこくたい2022、避難所トイレ問題 ほか）
6月17日　大阪北部地震から4年（備えと自助、吸水シート、パーソナリティーの被災体験、防災川柳 ほか）
3月11日　レジャーと備え（レジャーでの備えと被災時の対応、レジャー施設の被災体験ととりくみ ほか）
1月17日　阪神・淡路大震災から27年（帰宅困難、街の防災施設・防災を学べる施設、心のケア ほか）

2021年
9月 1日　気象災害への備え（気象予報士による気象災害の解説、在住外国人の防災対策と問題点 ほか）
6月18日　職場での備え（防災食、帰宅困難とハザードマップ、貝塚市の取り組み、蓄電システム ほか）
3月11日　東日本大震災から10年（災害とメディア、津波からの避難、釜石市の旅館女将の被災体験 ほか）
1月15日　防災ラジオステーション宣言（ラジオ大阪 防災ラジオステーション宣言、防災グッズ ほか）

2020年
9月 1日　防災の日（ペットの防災、コロナ禍の備え、ハザードマップの活用 ほか）

2019年
8月30日　防災の日（地震への備え、緊急時の水の確保 ほか）
6月18日　大阪北部地震から1年（被災体験と備え ほか）
3月11日　高校生との防災
1月17日　震災の経験を生かす（大人と子どもの防災教室、大学生の取り組み ほか）

2018年
8月31日　防災の日（女性・母親目線から備えを考える、ママ防災座談会 ほか）

阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター研究員が毎回出演

スタジオで段ボールベッド体験

楽しみながら防災を学ぶイベント

アナウンサーによる防災ウォーク

防災目線で街を歩く「防災ウォーク」は、電車や車などが使えない状況を想定して自身の足で歩きながら、災害発生時に危険な場所や頼れる場所をチェックします。また、災害の歴史を伝える遺構を訪ね、その土地が持つ災害リスクに目を向けます。

2023年1月からは、**「日本防災士会大阪府支部大阪市ブロック」**の協力を得て、各地で活動する防災士から情報や解説を頂きます

これまでの防災ウォーク

2023年1月17日　鶴橋駅～河内小阪駅（7km）
（密集住宅市街地重点対策地区、八王子神社ほか）
2022年9月 1日　難波～住之江区役所（10km）
（安政大津波の碑、木津川水門、水防碑ほか）
2022年6月17日　京橋駅～千林商店街（4km）
（千林商店街大型消火器、朝日地蔵尊）
2022年1月17日　梅田～JR甲子園口（14km）
（神崎大橋左岸防潮鉄扉、淀川大橋、たすかんねんほか）
2021年6月18日　ラジオ大阪～大阪城公園（7km）
（広域避難所案内板、浸水どうぶつものさしほか）

上方漫才大賞

第57回 上方漫才大賞

横山やすし・西川きよし、ダウンタウンなど数多くの芸人を輩出してきた「上方漫才大賞」。
開催からすでに半世紀を越え、上方演芸界では最も古い歴史をもつ賞となります。
当日の発表会では名誉ある大賞受賞者を発表。50回から新人賞に加え、
奨励賞も事前にノミネートされたコンビ・トリオが当日漫才を披露します。
一般インターネット投票も行い、その場で審査・発表を行います。

日時：2022年4月9日（土）15時～17時30分
場所：COOL JAPAN PARK OSAKA WWホール　**主催：**ラジオ大阪、関西テレビ放送
司会：大平サブロー・関純子（関西テレビ放送アナウンサー）・藤川貴央（ラジオ大阪アナウンサー）
受賞者：上方漫才大賞／ミルクボーイ　奨励賞／ミキ　新人賞／ニッポンの社長
※ラジオ大阪と関西テレビ放送で同時生放送

司会の3人
（左から関純子・大平サブロー・藤川貴央）

歴代受賞者など詳しくは公式HPへ　上方漫才大賞　検索

受賞年度	上方漫才大賞受賞者
第1回 1966年	かしまし娘
第2回 1967年	海原お浜・小浜
第3回 1968年	中田ダイマル・ラケット
第4回 1969年	夢路いとし・喜味こいし
第5回 1970年	横山やすし・西川きよし
第6回 1971年	島田洋之介・今喜多代
第7回 1972年	宮川左近ショウ
第8回 1973年	レツゴー三匹
第9回 1974年	三人奴
第10回 1975年	Wヤング
第11回 1976年	チャンバラトリオ
第12回 1977年	横山やすし・西川きよし
第13回 1978年	Wヤング
第14回 1979年	コメディーNo.1
第15回 1980年	横山やすし・西川きよし
第16回 1981年	ザ・ぼんち
第17回 1982年	オール阪神・巨人
第18回 1983年	オール阪神・巨人
第19回 1984年	今いくよ・くるよ
第20回 1985年	オール阪神・巨人
第21回 1986年	太平サブロー・シロー
第22回 1987年	宮川大助・花子
第23回 1988年	若井小づえ・みどり
第24回 1989年	ダウンタウン
第25回 1990年	宮川大助・花子
第26回 1991年	中田カウス・ボタン
第27回 1992年	トミーズ
第28回 1993年	トミーズ
第29回 1994年	横山たかし・ひろし
第30回 1995年	ハイヒール
第31回 1996年	大木こだま・ひびき
第32回 1997年	酒井くにお・とおる
第33回 1998年	里見まさと・亀山房代
第34回 1999年	おかけんた・ゆうた
第35回 2000年	ちゃらんぽらん
第36回 2001年	中田カウス・ボタン
第37回 2002年	ますだおかだ
第38回 2003年	横山ホットブラザーズ
第39回 2004年	フットボールアワー
第40回 2005年	中田カウス・ボタン
第41回 2006年	大木こだま・ひびき
第42回 2007年	メッセンジャー
第43回 2008年	ティーアップ
第44回 2009年	矢野・兵動
第45回 2010年	中川家
第46回 2011年	ブラックマヨネーズ
第47回 2012年	海原やすよともこ
第48回 2013年	千　鳥
第49回 2014年	笑い飯
第50回 2015年	テンダラー
第51回 2016年	オール阪神・巨人
第52回 2017年	海原やすよ・ともこ
第53回 2018年	ダイアン
第54回 2019年	中川家
第55回 2020年	シャンプーハット
第56回 2021年	かまいたち
第57回 2022年	ミルクボーイ